

第519回三戸町議会定例会

<一般質問>

○9月5日(木)午前10時から

1. 久慈 聰 議員 ①三戸城跡史跡指定と観光振興の連携について
2. 柳雲 圭太 議員 ①合葬墓の整備について
3. 五十嵐 淳 議員 ①次世代への教育・人材育成の取り組みについて



※ねこ議長から
皆さまへお願いニャゴ！！

- ・携帯電話は電源を切るか、マナーモードに設定してください
- ・私語を慎み、静かな傍聴にご協力ください
- ・議場内での飲食、喫煙はご遠慮ください

議会を傍聴していただきありがとうございます！！

一般質問のながれ

議員 → 町長

議員の質問に対し、町長などの理事者が的確な答弁ができるよう、
議員は議会開会前に一般質問の内容を文書で提出します。

↓
～議会開会～

・あらかじめ提示した質問についての町長の答弁に基づき、

議員はさらに深く追究します。

・議員が発言することができる持ち時間は45分です。

(議場入口の上に残り時間が表示されています。)

↓

(持ち時間残り5分でベルが鳴ります。)

↓

(持ち時間残り1分で再度ベルが鳴ります。)

↓

一般質問終了

※町長や各課課長等は、質問の背景や根拠などを確認するため、議長の許可を得て、逆に議員へ質問することができます。

令和 6 年 8 月 13 日
午前 9 時 15 分受領

令和 6 年 8 月 13 日

三戸町議会議長 殿

三戸町議会議員 久慈聰

一般質問通告書

第 519 回定例会において、次の件について質問したいので、会議規則第 61 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 三戸城跡史跡指定と観光振興の連携について	<p>令和 4 年 3 月 15 日、三戸城跡城山公園が国史跡に指定され、2 年半が経とうとしている。</p> <p>史跡指定となる以前の段階から、観光振興につなげていくための手法を、担当課だけでなく、プロジェクトチーム等をつくり進めてもらいたい旨強く要望してきました。</p> <p>教育委員会は史跡としての保存・復元、まちづくり推進課は、観光地としての利便性向上と、相反する方向に進んでいることから、町の方向性を明確にしていただきたく繰り返し質問をしてきました。</p> <p>一般質問を開始した令和元年から約 5 年過ぎており、現状確認も含め以下 5 点に関しお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none">① 史跡指定後の現状について② 城山公園を活用した事業と観光政策での成果と今後について③ 三戸城跡を観光資源とした観光者のリピーター状況とその仕組みづくり④ 観光実績、評価、対策、観光事業者との連携と支援について⑤ 史跡指定後の今後について	町長 教育長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。なお、記載外については質問できません。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。



令和 6 年 8 月 20 日
午前 10 時 2 分受領

令和 6 年 8 月 20 日

三戸町議会議長 殿

三戸町議会議員 柳 雯 圭 太

一般質問通告書

第 519 回定例会において、次の件について質問したいので、会議規則第 61 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 合葬墓の整備について	<p>現在、核家族化や生活環境の変化に伴い、仏式・神式、諸教の宗教法人が管理する墓地に墓を所有していても管理する家族が近くに居ない事を理由に管理できていない墓が多数あると聞いている。</p> <p>これまで、寺院などの境内や地区管理のみなし墓地などに埋葬される焼骨は、宗教的儀礼の一部や慣習にしたがい管理されており、近隣に墓守をする方がいて、現在に至っていると思われる。しかし、近年の家庭環境の変化に伴い、子弟が遠隔地に住んでいるなどの理由や進学に伴う移動先で就職し、家庭を築く場合もあり、墓地の管理をできない方が年々増えてきている。</p> <p>このようなことから、自治体主導での無宗教形式の合葬墓が必要と考えるが、町側の見解を伺います。</p>	町長



令和 6年 8月 20日
午後 4時 16分受領

令和 6年 8月 20日

三戸町議会議長 殿

三戸町議会議員 五十嵐 淳

一般質問通告書

第519回定例会において、次の件について質問したいので、会議規則第61条第2項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 次世代への教育・人材育成の取り組みについて	<p>三戸町に限らず全国的に少子化、人口減少という大きな課題を抱えている現在において、地域の存続には、課題に即応した次世代への教育・人材育成は必要不可欠と考えます。</p> <p>平成31年度に実施した、文部科学省「少子化・人口減少社会に対応した活力ある学校教育推進事業」などの具体的教育事業の地域支援、令和5年の教育未来創造会議での人材育成に係る「未来を支える人材像」の提言内容など、国も次世代への教育・人材育成、言葉を変えると「未来への投資」を重要視しています。</p> <p>このことから、次世代への教育・人材育成への取り組みは、三戸町の将来的な存続に関わる重要な要素であると考え、以下3点質問します。</p> <p>① 町の次世代への教育・人材育成についてのビジョン（未来像 / 目指すゴール）について</p> <p>② ビジョンを掲げた背景、現時点での次世代への教育・人材育成に関する課題について</p> <p>③ ビジョンを達成するために描いている、予定している短期、中長期視点での具体的メニューについて</p>	町長 教育長

※注意 1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。なお、記載外については質問できません。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とします

